

第3回 熊野川流域治水協議会

会議方法 : WEB 開催

日 時 : 令和2年12月18日(金) 14:30~15:30

参加者 : 別添参加名簿のとおり

開催結果報告

■議事

- ・【審議】規約の改定について

→熊野川流域治水協議会規約の構成員及びオブザーバを追加することについて確認した。

- ・意見交換

→令和3年3月の、「新宮川水系流域治水プロジェクト」の策定に向けて各機関が協力していくことを確認した。

(主な意見)

●和歌山県 県土整備部

具体的な進め方やとりまとめイメージはないのか。

→事務局)3月末とりまとめを目標に進めていきたい。中間とりまとめで公表しているものの他に、ロードマップや整備の効果等もまとめていきたいと考えている。

●五條市

当市では、昨年設置した「林産加工施設」において、猿谷ダムの流木や紀の川の伐木を無料で受け入れている。そうすることにより、流木の処理を促進し、流木の流出による構造物の損傷や被害の防止に寄与していると考えている。

●和歌山県 農林水産部

和歌山県では流木対策や、森林整備・治山対策などに取り組んでいる。流域治水の取り組みとも連携しながら、治山対策等を推進していきたいと考えている。

●近畿中国森林管理局 和歌山森林管理署

国有林は、熊野川や支流の源流部付近にある。人工林の間伐等整備、水源地涵養、土砂流出の防止として崩壊地の山腹工等に取り組んでいる。

●新宮市

新宮市としても住民の安全を確保できるようソフト施策を中心に対策を講じていきたいと考えている。